# KES IoT Logic

ハンズオン クラウド接続 ソラコム編



株式会社金沢エンジニアリングシステムズ



### アジェンダ



### 概要



### 事前準備



## GW のクラウド設定



データ送信の確認







#### 必要な機材

・以下の機材があることをご確認ください。

• PC



Chrome をインストールしておいてください。



Wi-Fi、またはモバイル経由でインターネットに アクセスできるようにしてください。

・USB LANアダプタ



PCにLANポートがある場合はアダプタは不要ですが IP設定を固定し切替ながらセットアップするため、

専用に1つあると便利です。



・ソラコム コンソールアカウント

・LANケーブル



· KES IoT Logic



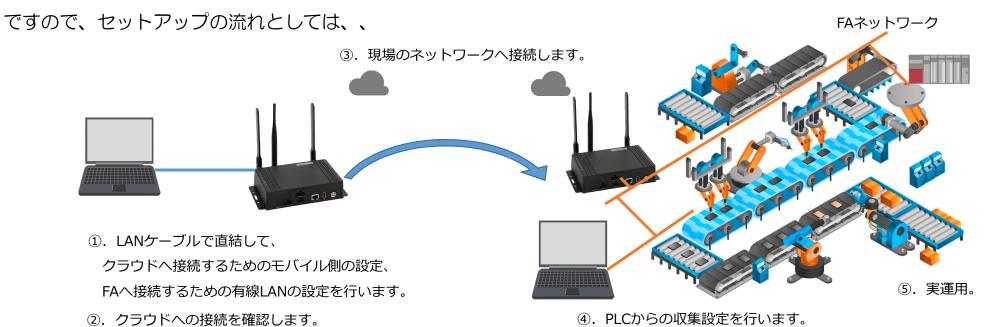




#### KES IoT Logic セットアップの流れ

生産設備や産業機械で接続するネットワークでは、固定IPで行うことが一般的です。(DHCPは使われてない)

KES IoT Logic (以降GW) は、出荷初期設定のIPアドレスが「192.168.253.253」になっています。



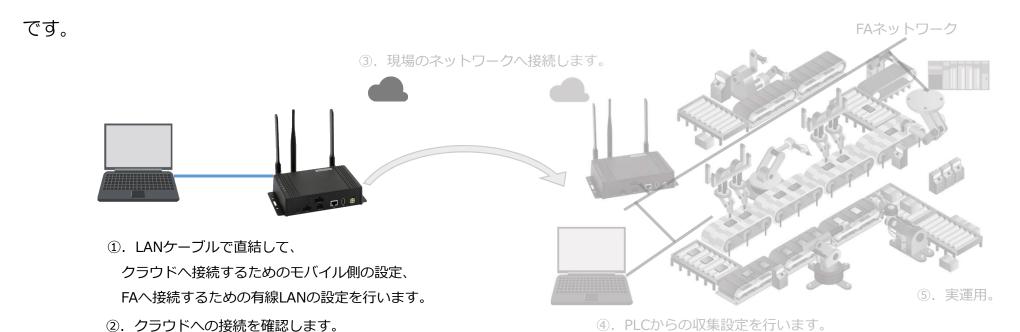




#### KES IoT Logic セットアップの流れ

#### 今回のハンズオンの目標は、

① GW の設定を行い、クラウドヘデータ送信できることを確認する







#### GW と PC 接続の流れ

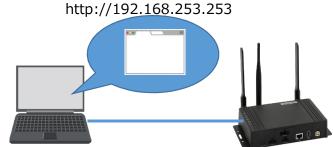
初期出荷設定の GW に接続できる環境を用意します。

セットアップPCの IPアドレス を GW の初期IPアドレス「192.168.253.253」に被らないアドレスにします。



①-1. ネットワーク設定より 「192.168.253.xx」に設定。

①-2. KES IoT Logic とLAN ケーブルにて直結します。



①-3. KES IoT Logic にブラウザ Google Chrome でアクセスします。

GWのIPは現場の機器と被らないアドレスにします。 また、PCも現場のネットワークに接続する場合、同じく 被らないアドレスに設定します。





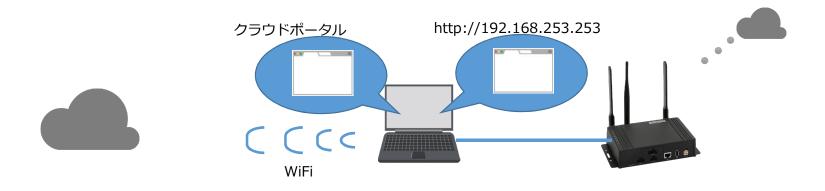
#### クラウド設定の流れ

GW の設定と合わせてクラウド側の設定やデータアップの確認を行います。

#### ですので、

2系統のネットワーク(GWと接続したネットワークとインターネットへ接続できるネットワーク)へ接続してください。

この際、ネットワークアドレス部が被らないようにする必要があります。ご注意ください。



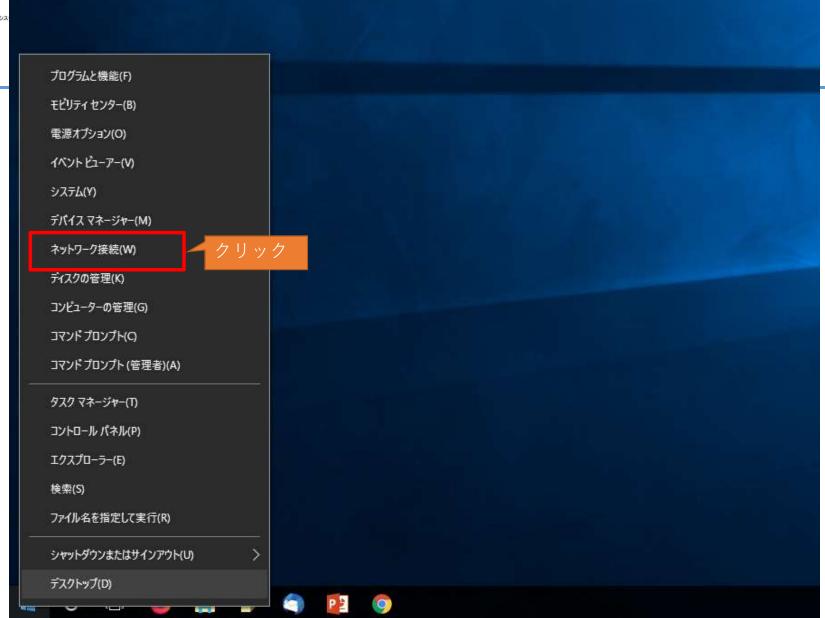


## 事前準備



## PC から GW 設定を行うための事前準備

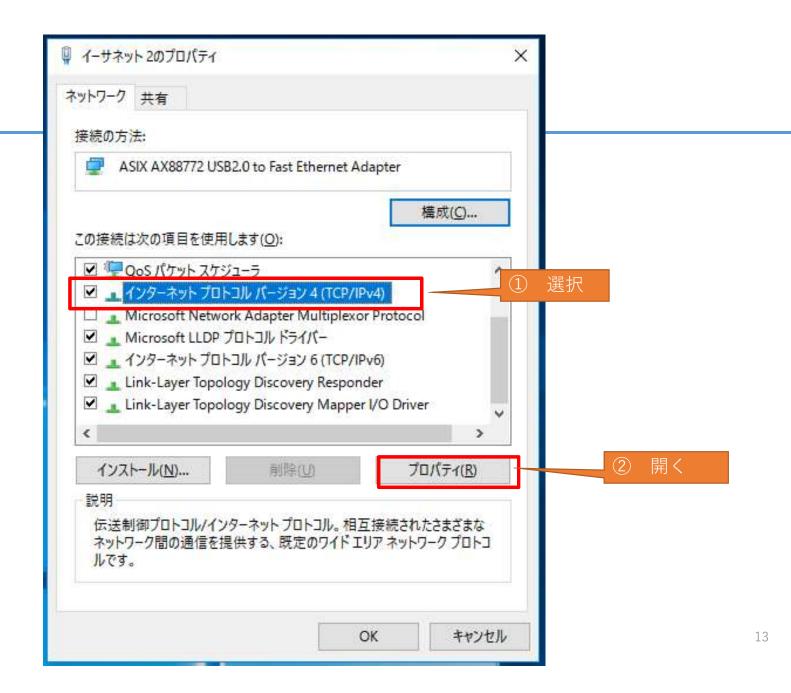




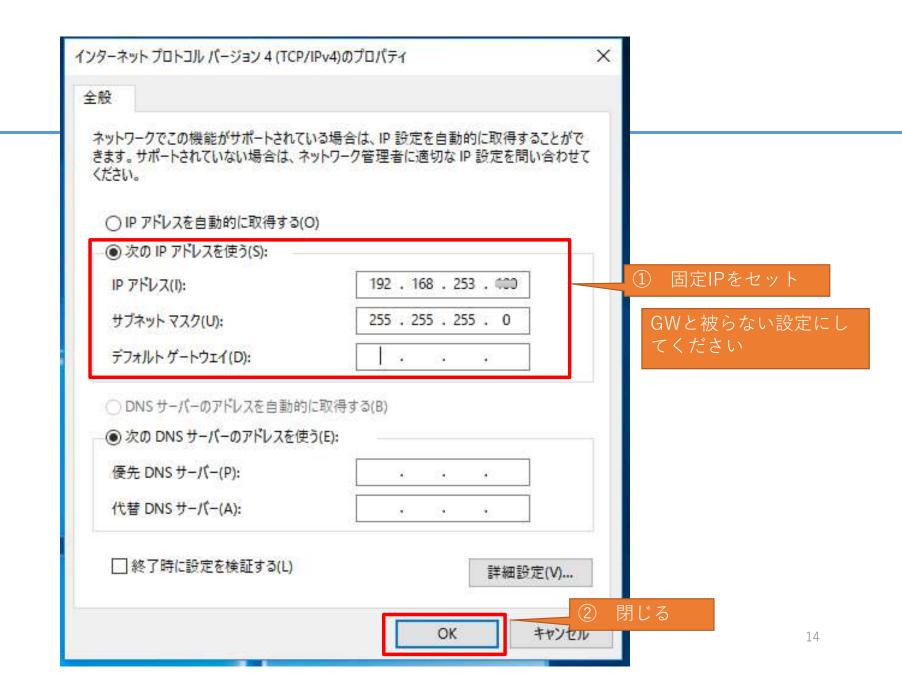














### GWとLANケーブルで接続します。



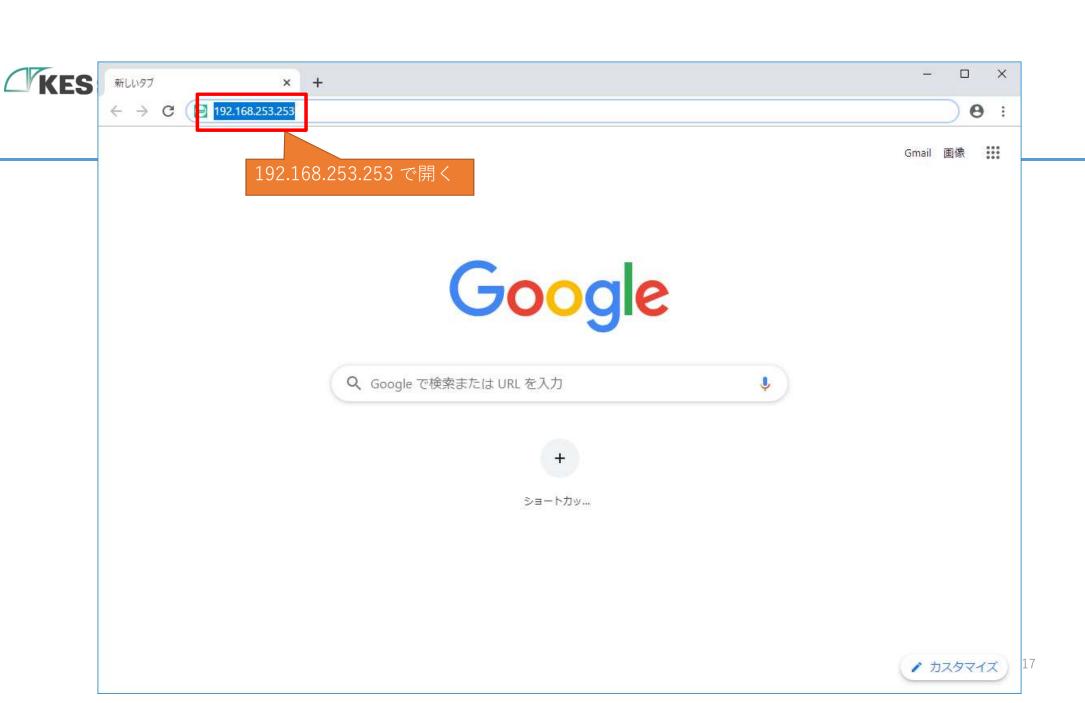


LANポートが2個口以上ある場合、ネットワーク接続にて設定したLANポートと接続してください。 直結でもIPを割り当てるのは、Wi-Fiやモバイル回線のネットワーク接続と共存させルーティングを明確にするためです。

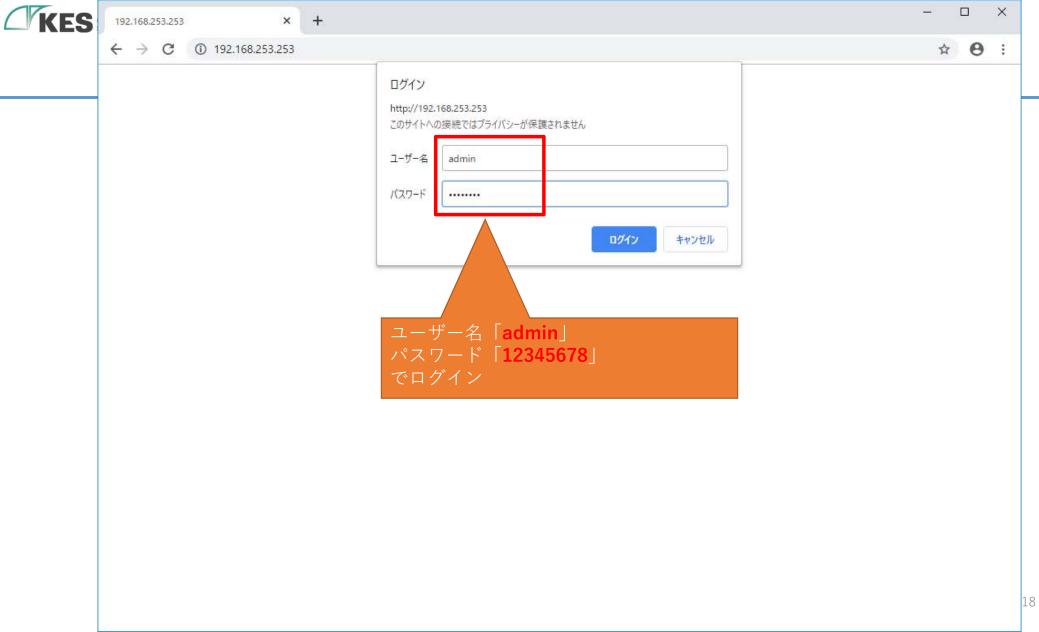


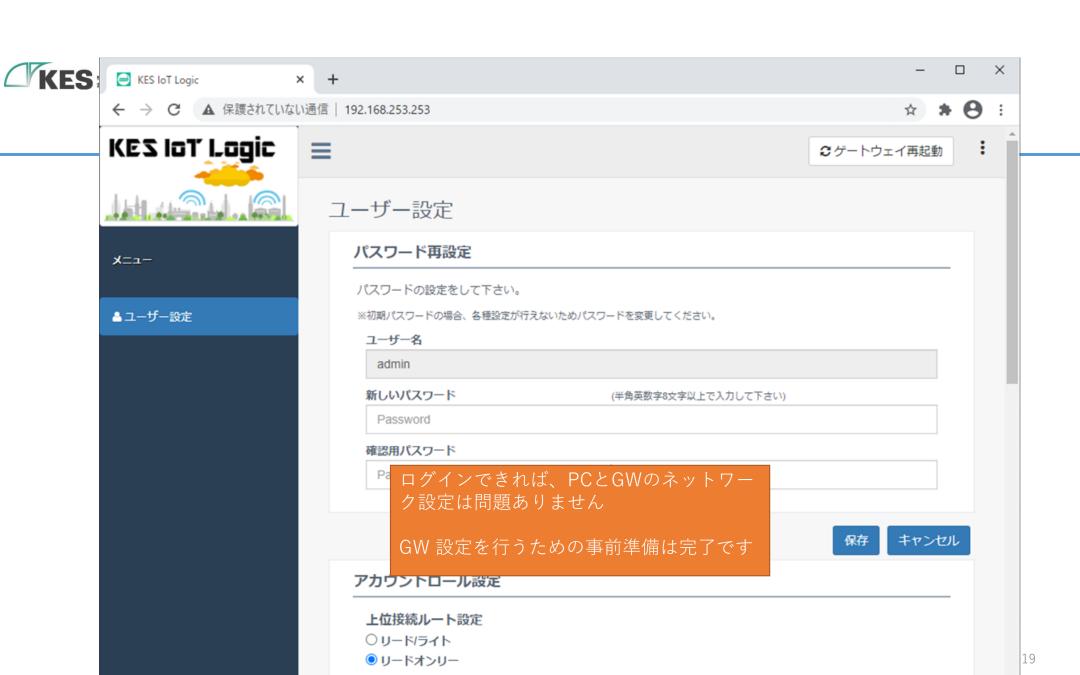


GW が起動し、ブラウザアクセス可能になるまで、1、2分程度 かかります。









カニウド部党



## ソラコム の 準備

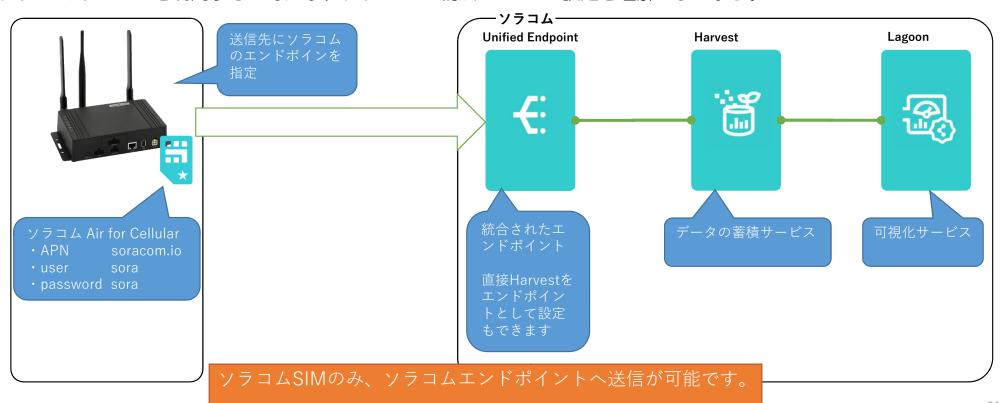


#### 初期設定

SORACOM

#### ソラコム と GW の関係性

ソラコム サービスを利用するにあたり、ソラコム の構成と GW の設定を理解しましょう。



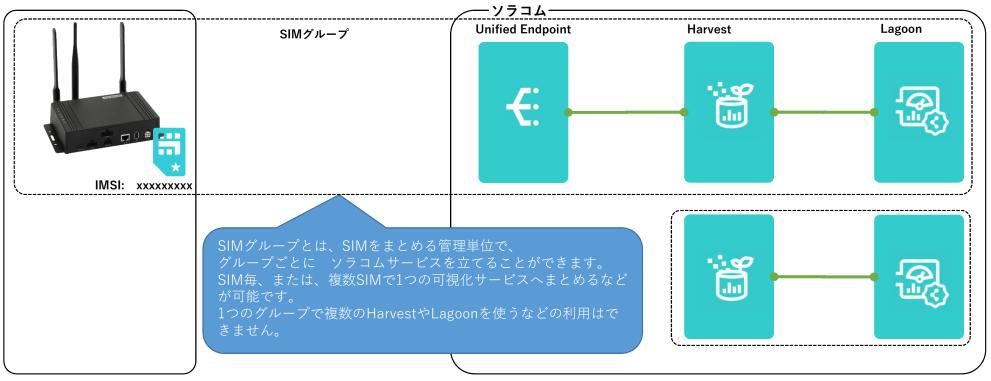


#### 初期設定

SORACOM

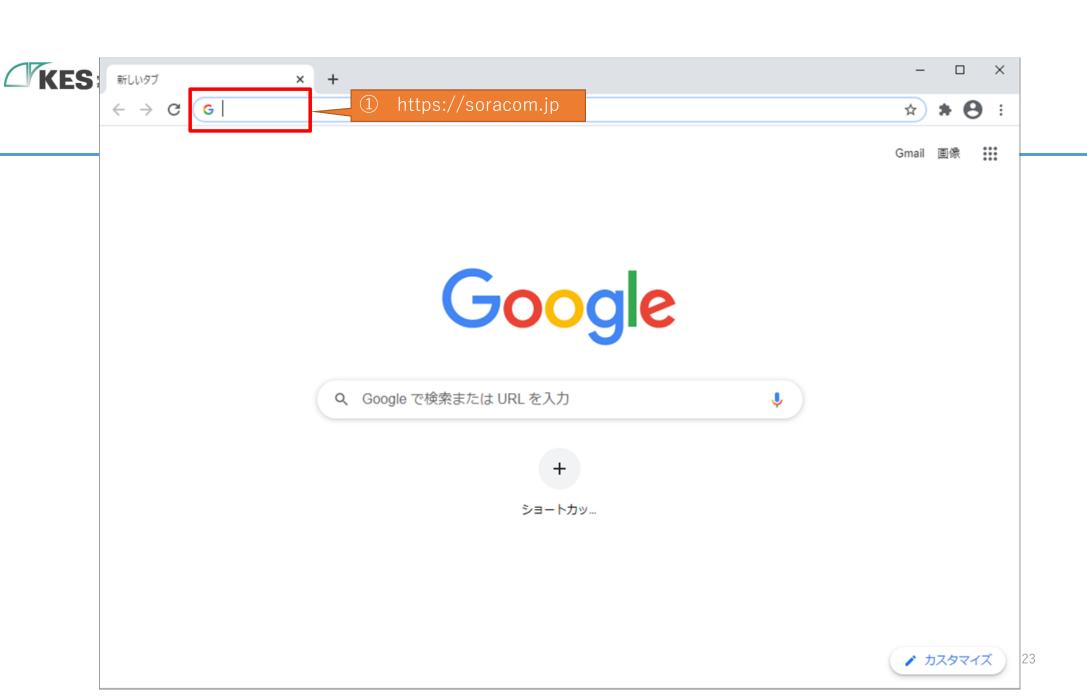
#### ソラコム と GW の関係性

ソラコム サービスを利用するにあたり、ソラコム の構成と GW の設定を理解しましょう。

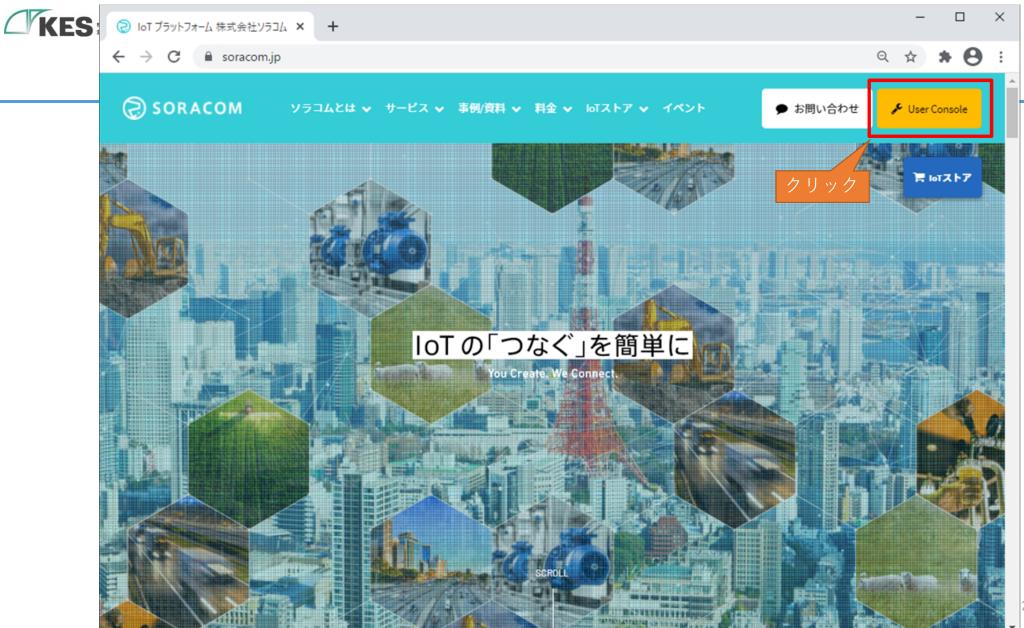


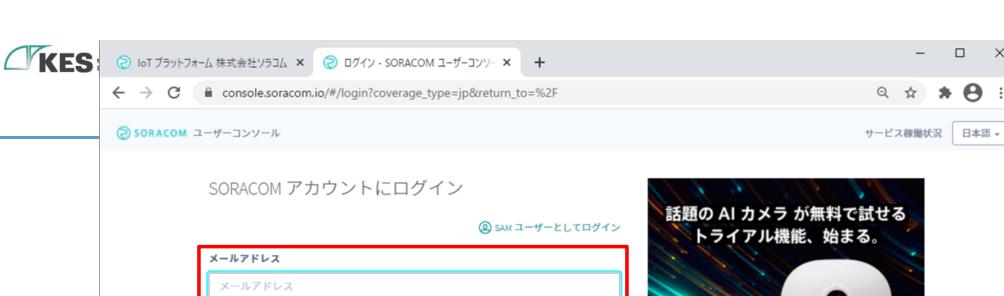
ソラコム Harvest はHTTPによりデータ送信となります。

Harvestの閲覧は、SIM(IMSI)単位になります。





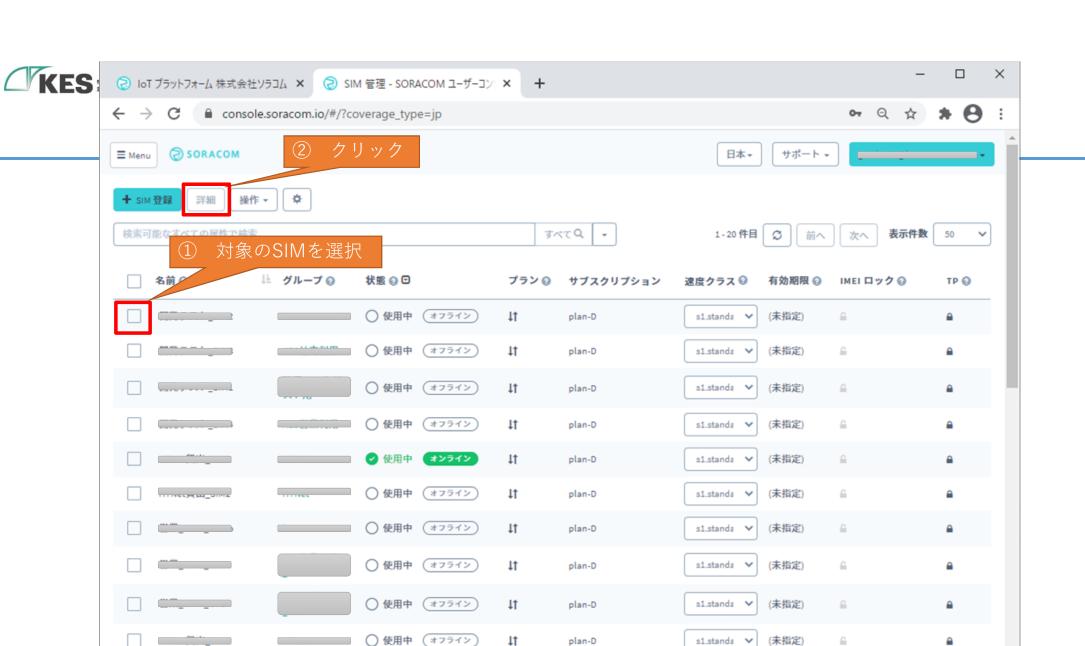




ログイン



×



○ 使用中 (オフライン)

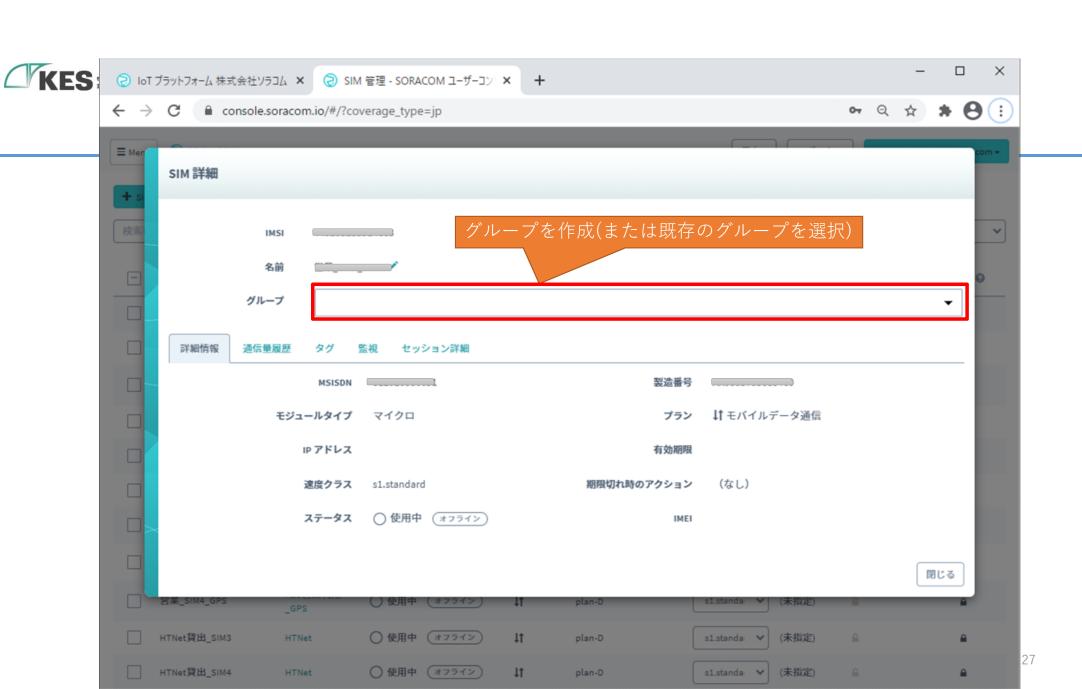
11

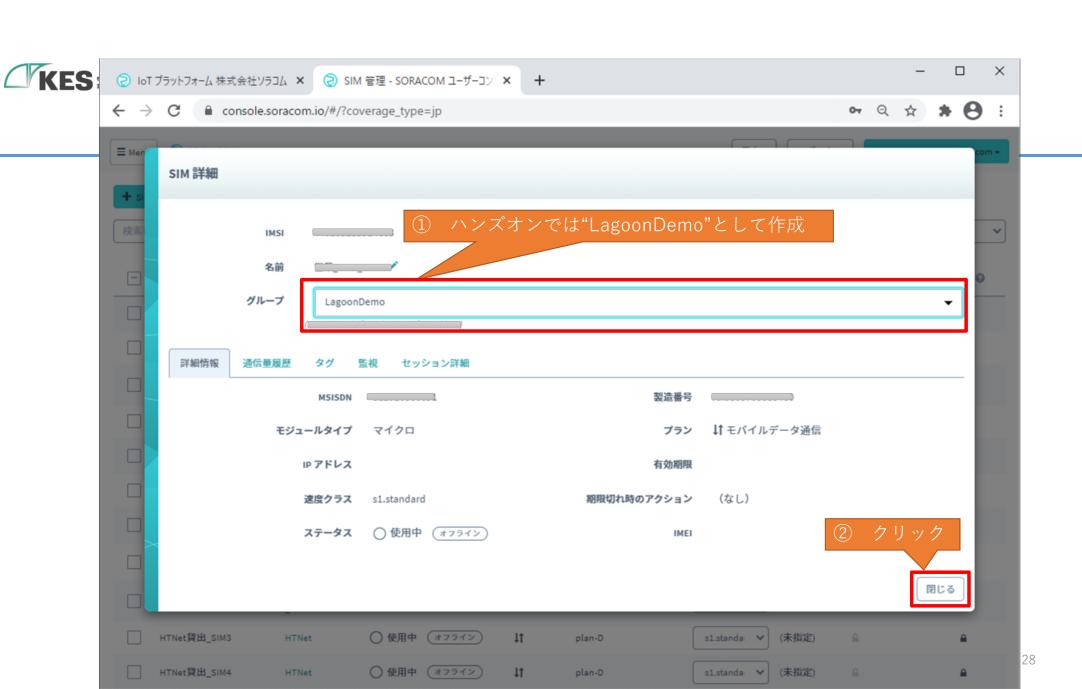
plan-D

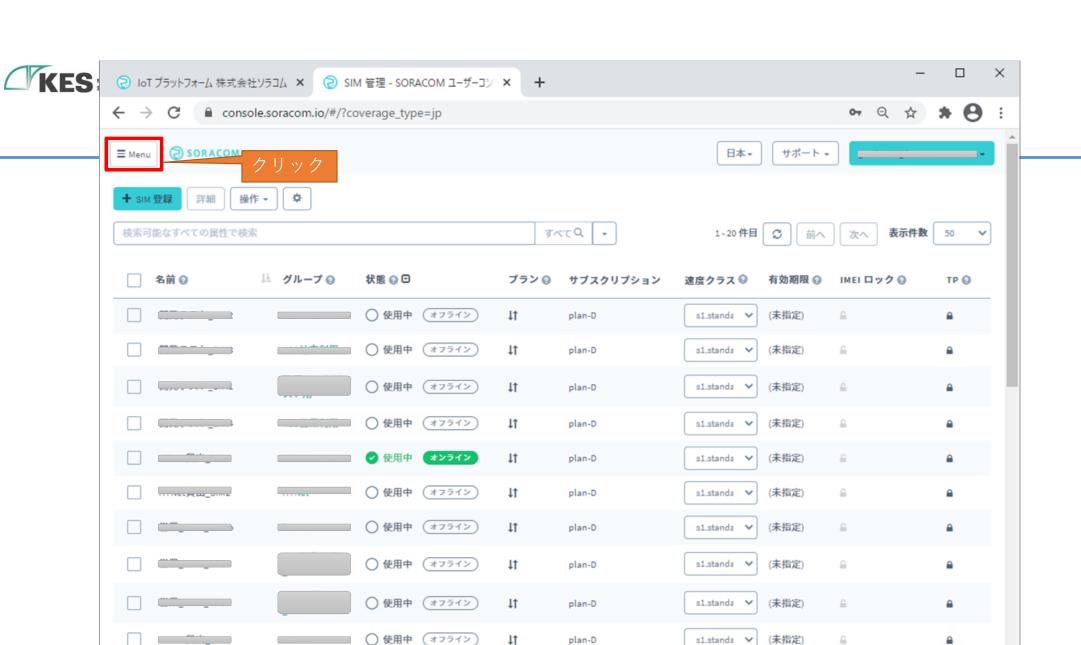
26

(未指定)

s1.standa 💙







○ 使用中 (オフライン)

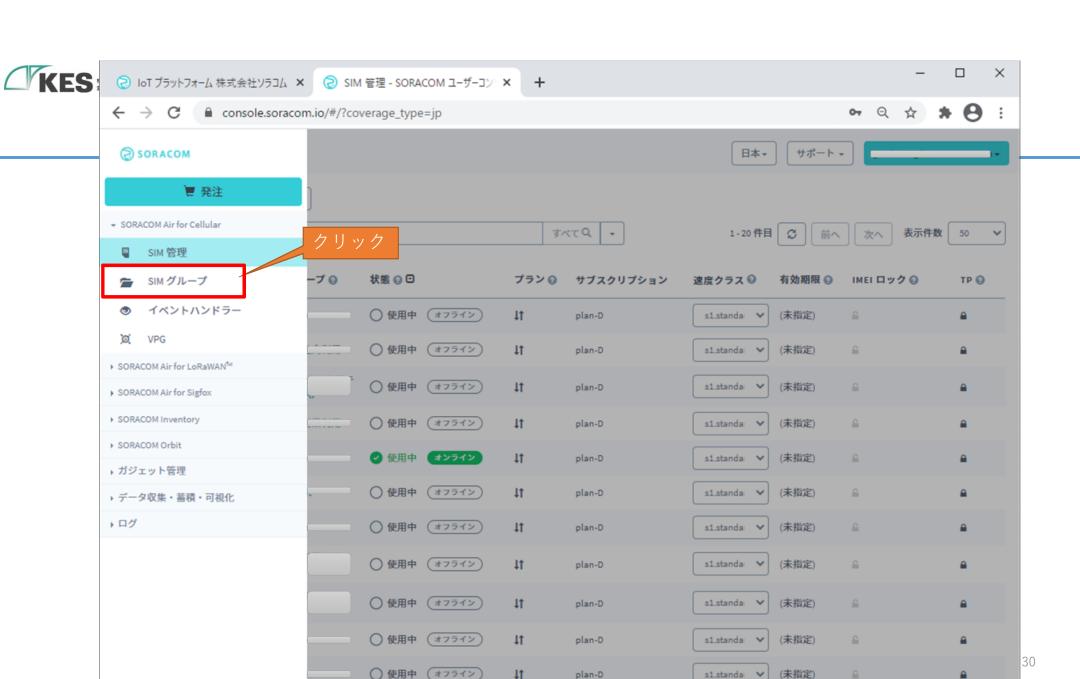
11

plan-D

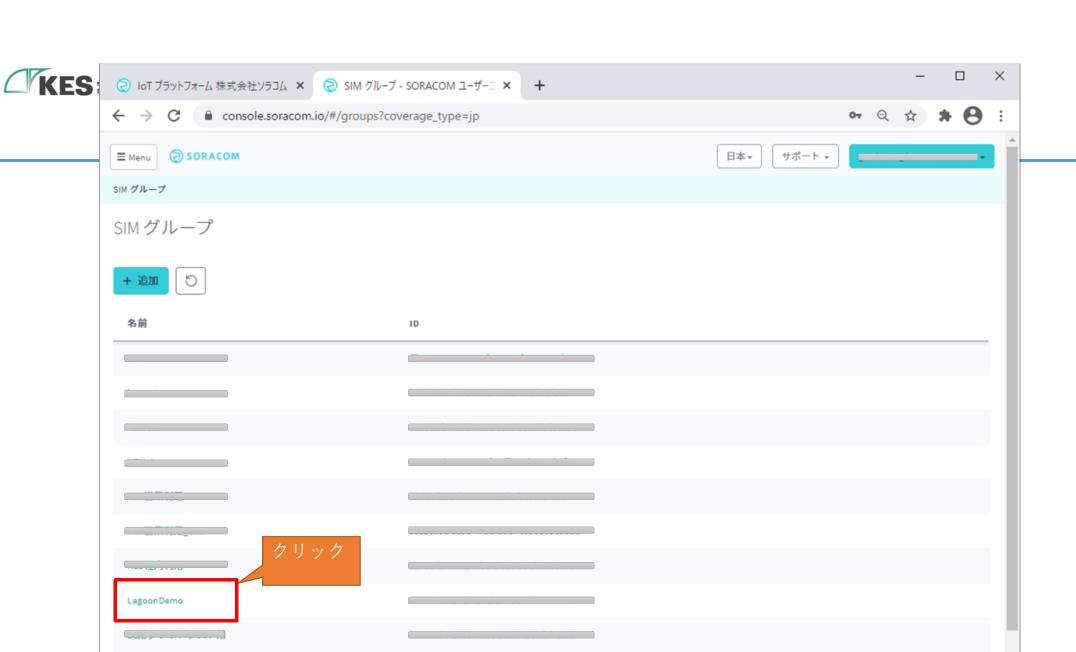
29

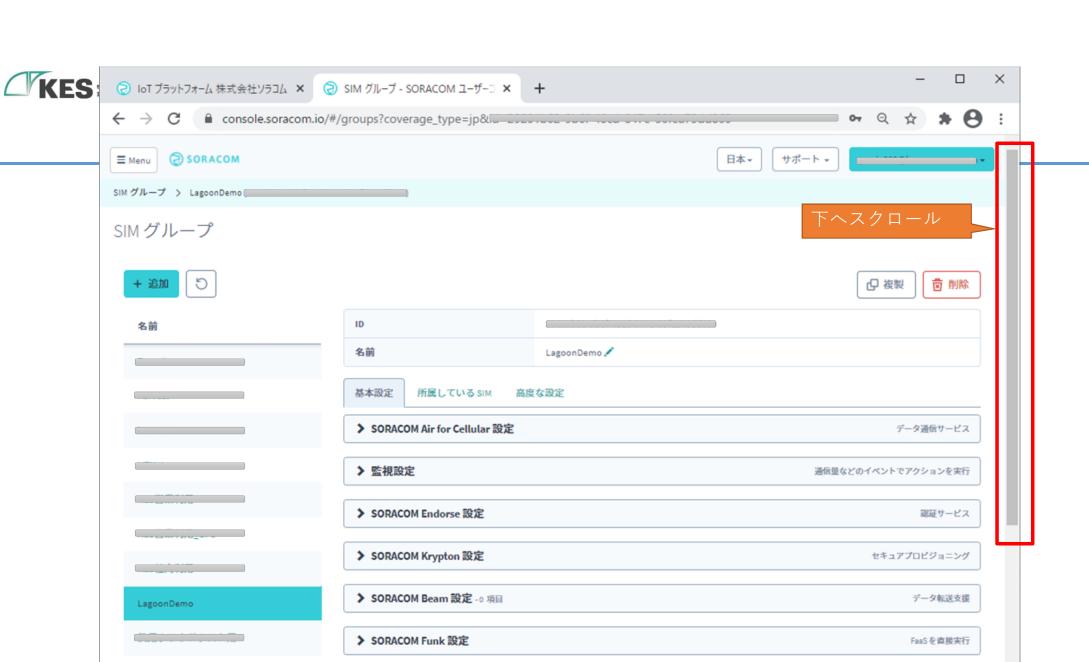
(未指定)

s1.standa 💙



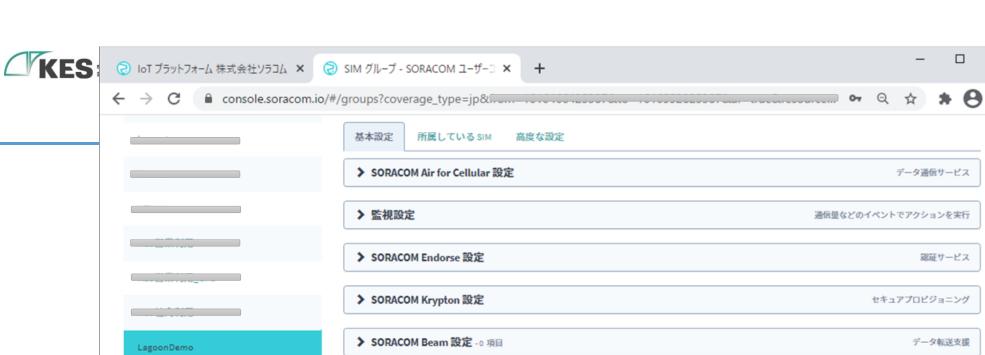
plan-D





クラウドリソースアダプタ

➤ SORACOM Funnel 設定



➤ SORACOM Funk 設定

➤ SORACOM Funnel 設定 クラウドリソースアダプタ

➤ SORACOM Harvest Data 設定 データ収集・蓄積

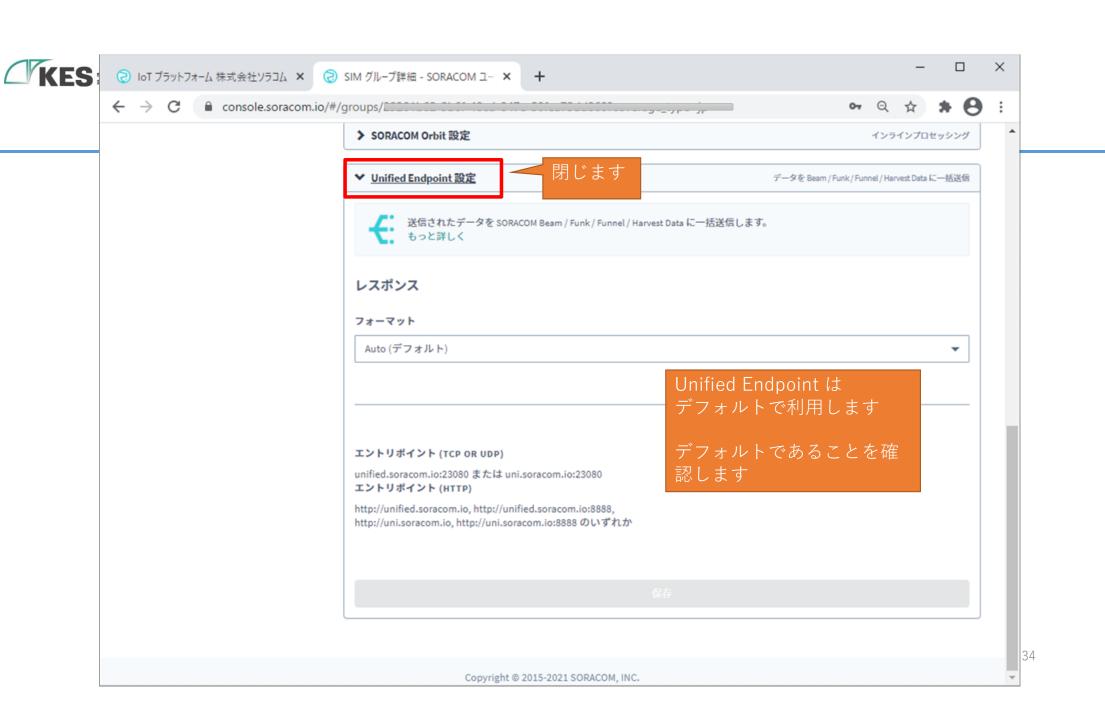
➤ SORACOM Harvest Files 設定 ファイル収集・蓄積

➤ SORACOM Orbit 設定 インラインプロセッシング

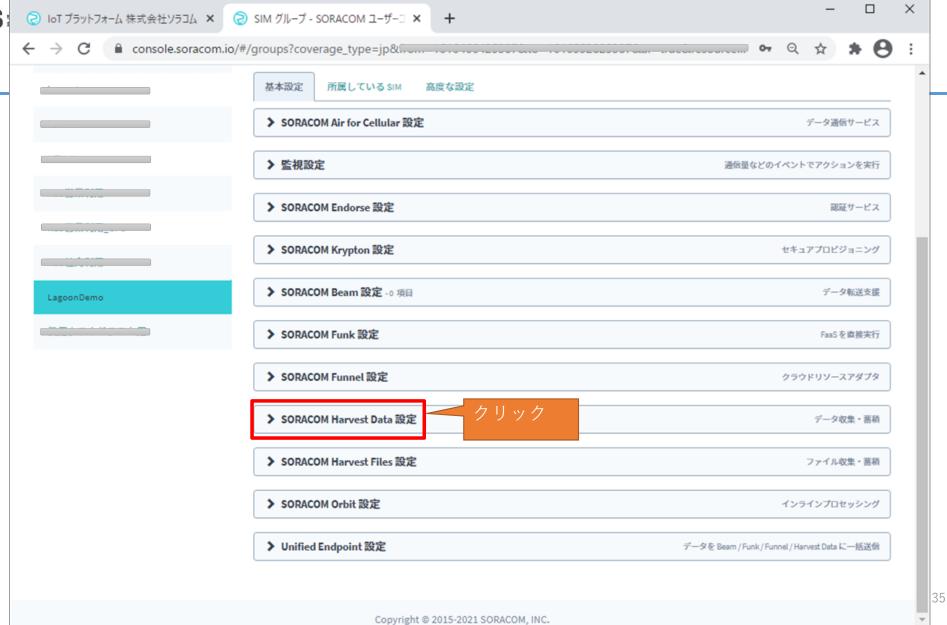
**▶** Unified Endpoint 設定 データを Beam / Funk / Funnel / Harvest Data に一括送信

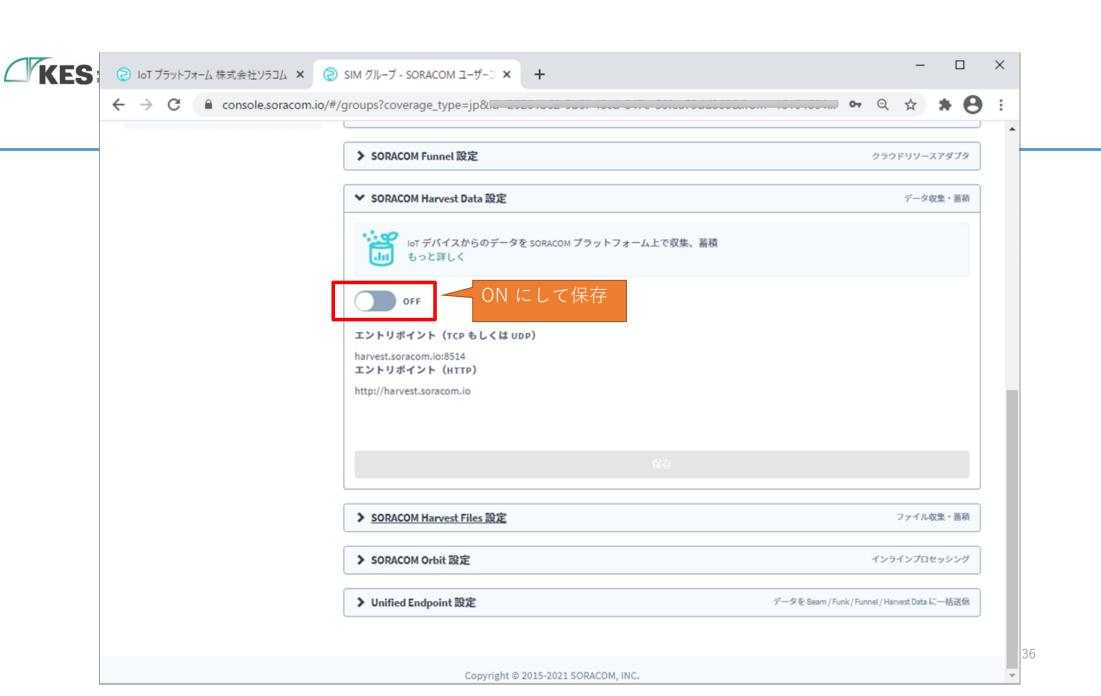
FaaSを直接実行

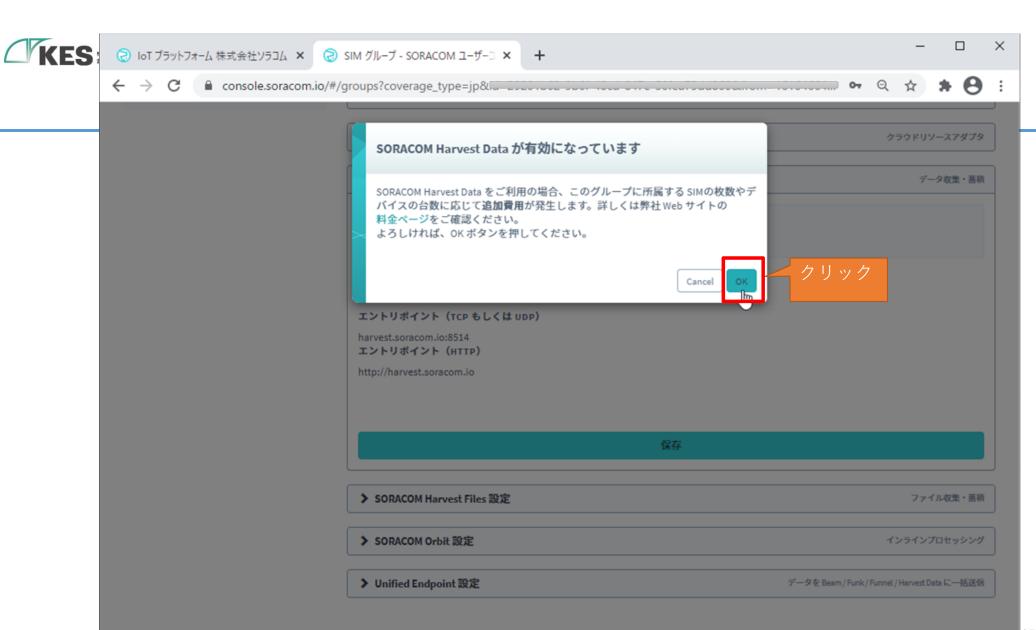
X

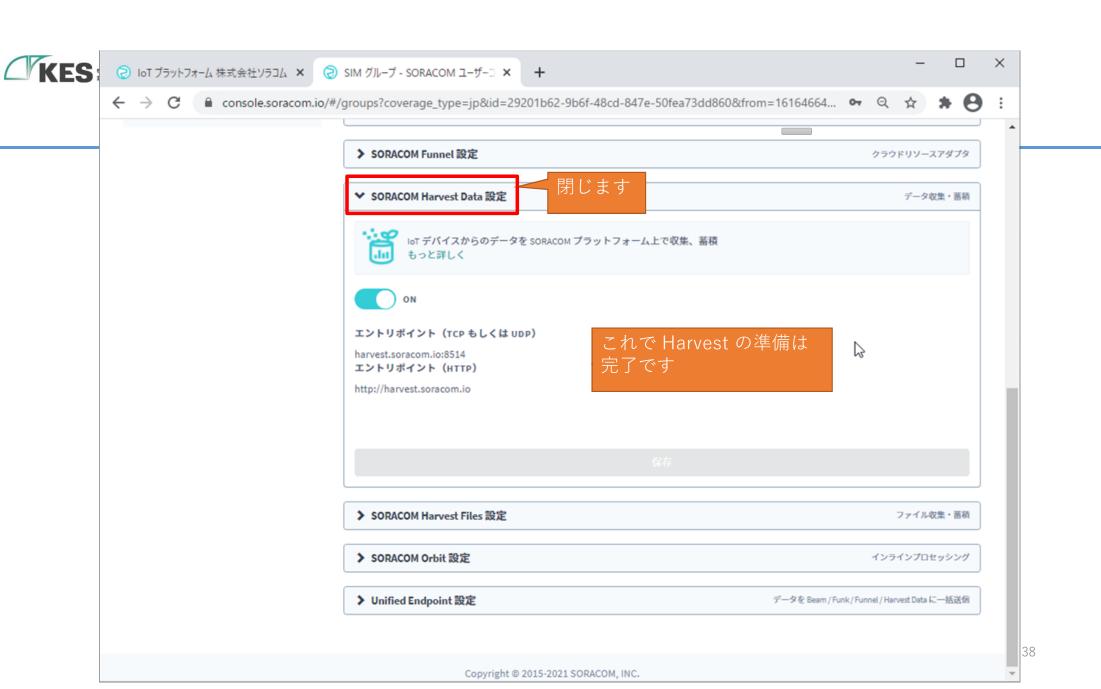


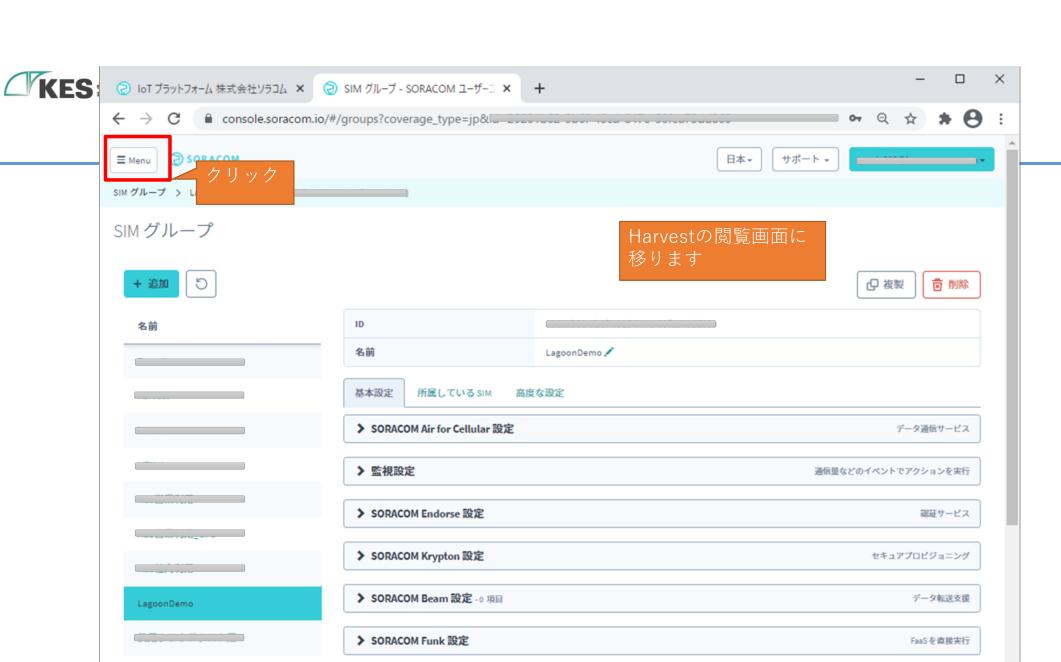










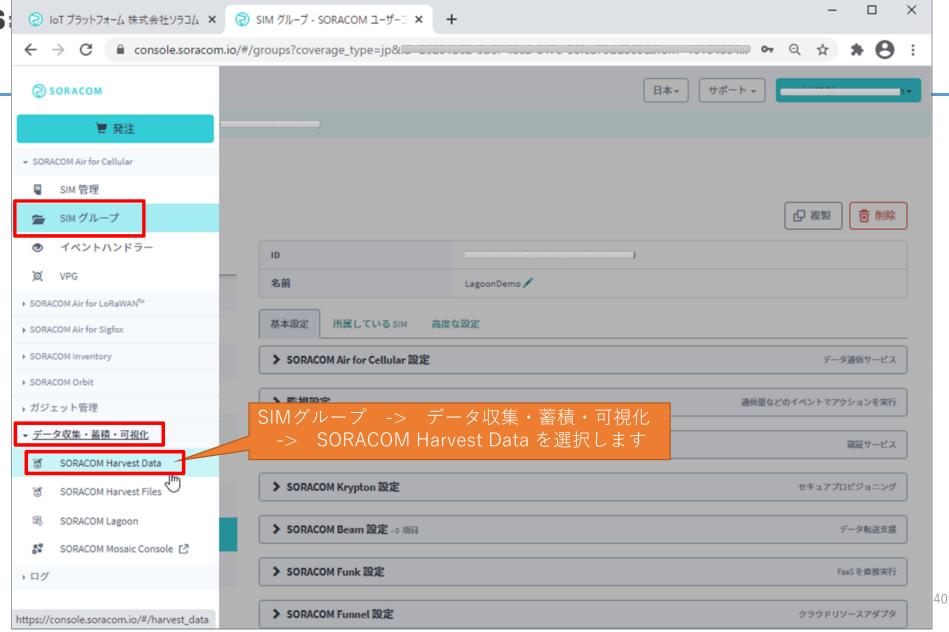


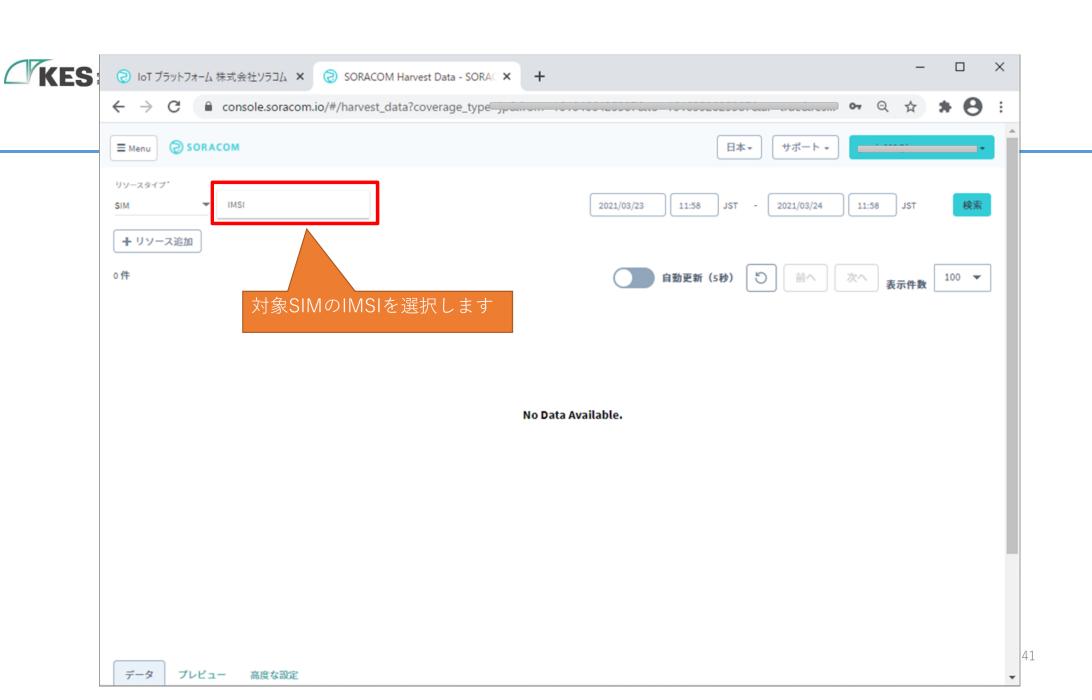
➤ SORACOM Funnel 設定

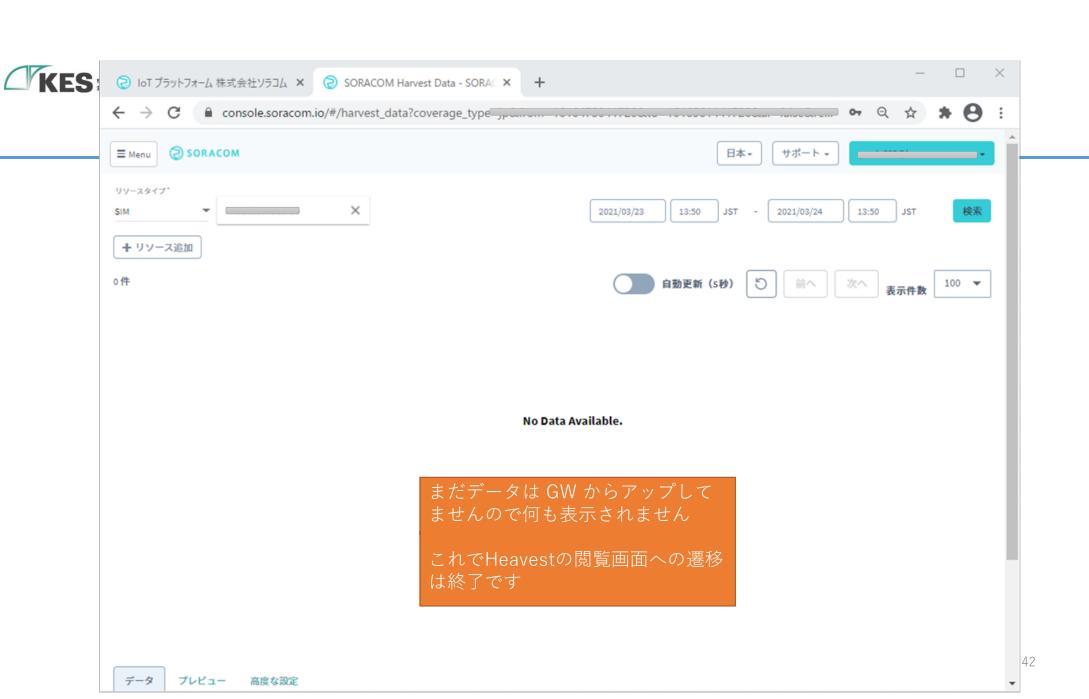
39

クラウドリソースアダプタ











## GW のクラウド設定



#### GW のクラウド設定



#### 概要

GW の設定は ソラコム SIM、unified Endpoint へのHTTP Request (cURLコマンドのパラメータ) を設定します。

SIMが接続できたのち、コマンドパラメータに沿ってデータが送信されます。

















KEZ I

-X POST はPOSTメッセージで送信するという指定です

-H "content-type:application/json" はHTTPヘッダーへMIME タイプを指定しています -d {{logic\_data}} は データ部で {{logic\_data}} は予約語で、収集データを指します http://uni.soracom.io は送信先のソラコムエンドポイントとなります





















### GW のソラコム設定

これで、GWにソラコムへ送信する設定が完了しました。

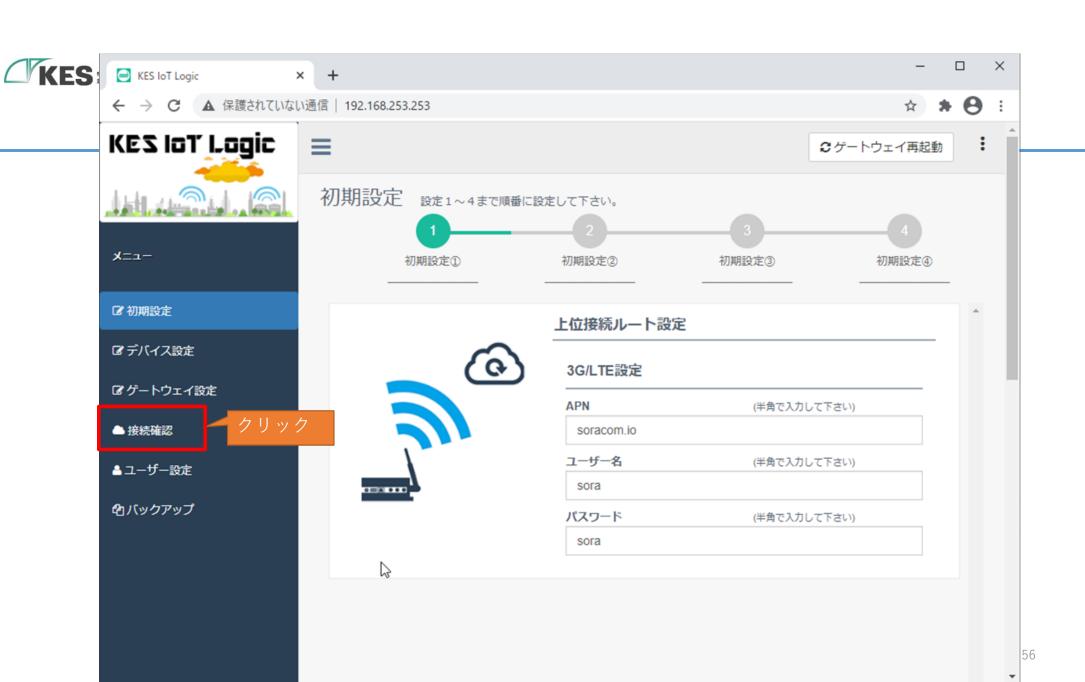




# データ送信の確認



### SIM の接続確認





デバイスNo.



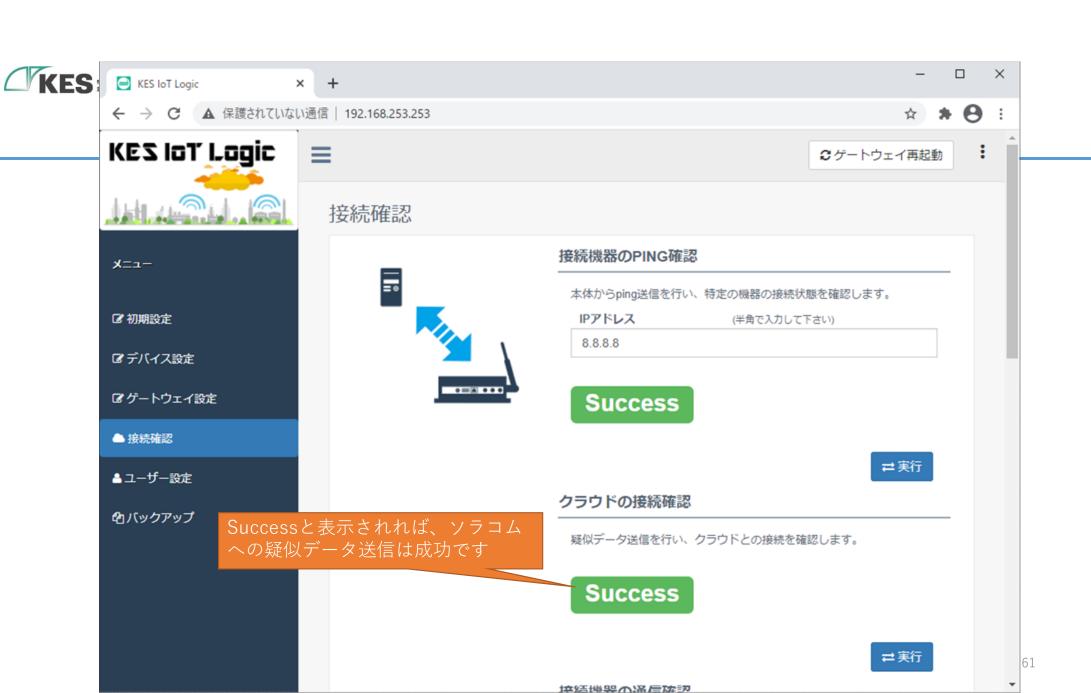
選択したデバイスNoに設定されたデバイス情報の通信状態を確認しま



## クラウドへの送信確認

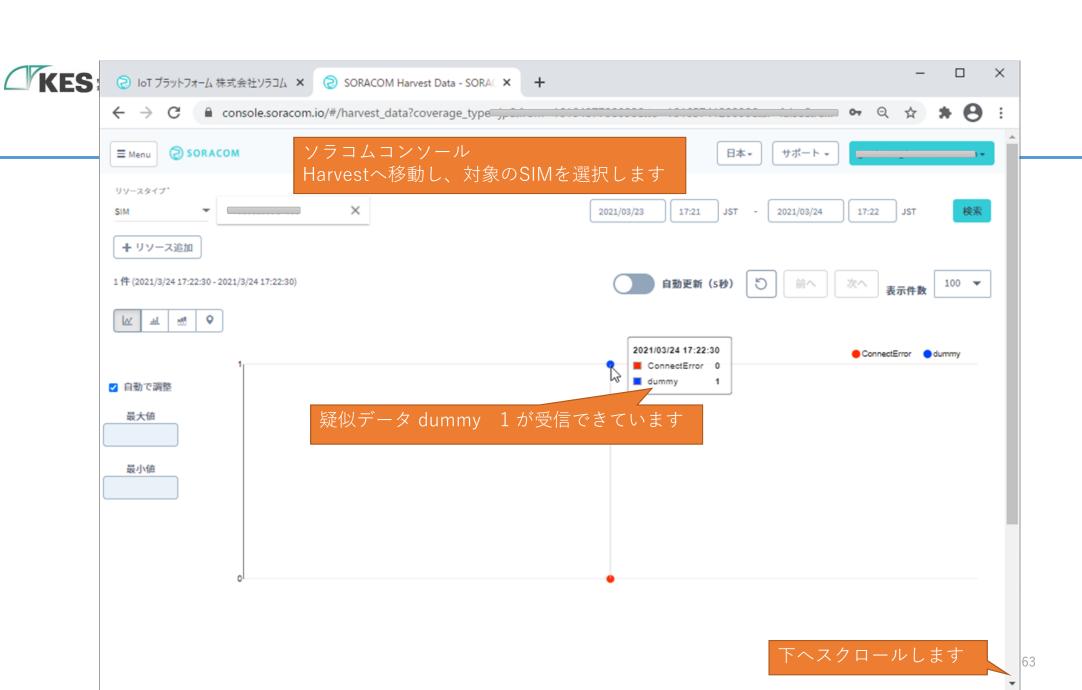


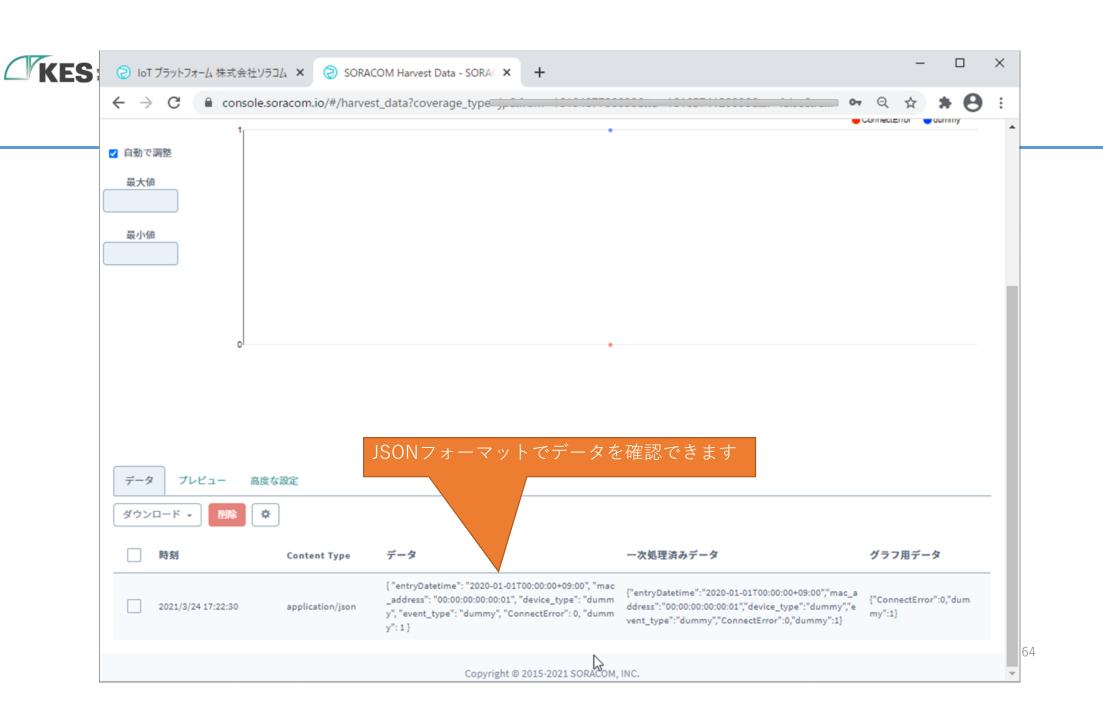






### クラウドにてデータの受信確認

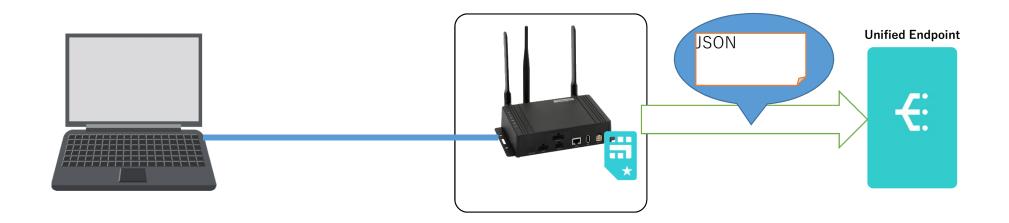






### データ送信の確認

これで、GWからソラコムHarvestへデータが送信できていることが確認できました。



#### お疲れさまでした! これでクラウド接続編は完了です!



 $\hbox{$^{\odot}$Kanazawa Engineering Systems Inc.}\\$ 

次は、デバイス設定編へ! また、Lagoon編も公開予定です! お楽しみに!